

北海道ヒグマ管理計画における平成 29 年度評価

評価指標	平成 29 年度評価の考え																																								
<p>① 人身被害抑制指標</p> <p>人身被害発生件数を指標とするが、件数のみではなく、発生時の状況や原因（有害性の高い問題個体（段階 3）によるもの、入林時の注意事項を守らない行動による偶発的なものなど）、発生の場所（市街地やその周辺、山野など）に基づく評価も行う。</p>	<p>○人身被害発生件数：4 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山菜採り 1 件、キノコ採り 1 件 ・狩猟活動中 1 件、駆除活動中 1 件 <p>○評価は、個別の事案ごとに行うこととし、資料 1-1「ヒグマによる人身事故発生状況」考察（発生要因、対策）について、保護管理検討会において意見交換を行う。</p> <p>○保護管理検討会において意見交換を行った考察に基づき、環境生活部、振興局、市町村において、平成 30 年に必要な対策の取組</p>																																								
<p>② 人里への出没、農業被害減少指標</p> <p>問題個体の出現頻度は、あつれき（特に農業被害及び人里への出没）の程度の指標となることから、出没情報に基づき問題個体数を推定する。</p> <p>また、被害件数や被害金額など農業被害発生状況などについても活用する。</p>	<p>○農業被害額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H29 未集計 ・H28 1 億 8500 万円 ・H27 1 億 6900 万円 ・H26 1 億 2800 万円 <p>○出没件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28 集計中 ・H27～H25（環境研道南室で集計中） <p>○問題個体数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H25～H27 までの問題個体数の推定結果 ・H28 の整理状況 ・H30 以降の取組（予定） 																																								
<p>③ 地域個体群の存続指標</p> <p>地域個体群の絶滅を回避するため総捕獲数管理を導入し、管理指標として計画期間中の総捕獲数と痕跡調査による発見頻度を用いて、絶滅確率を評価する。</p>	<p>○平成 29 年度捕獲数（速報値 12/7 現在）</p> <table border="1" data-bbox="528 1377 1407 1774"> <thead> <tr> <th>地 域</th> <th>計画期間 メス捕獲 上限数</th> <th>H29 総捕獲数 (オス・メス)</th> <th>H29 メス 捕獲数</th> <th>計画期間内 メス捕獲上限 到達割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>渡島半島</td> <td>400</td> <td>166</td> <td>52</td> <td>13.00%</td> </tr> <tr> <td>積丹・恵庭</td> <td>20</td> <td>17</td> <td>6</td> <td>30.00%</td> </tr> <tr> <td>天塩・増毛</td> <td>20</td> <td>24</td> <td>7</td> <td>35.00%</td> </tr> <tr> <td>道東・宗谷（西）</td> <td>600</td> <td>315</td> <td>90</td> <td>15.00%</td> </tr> <tr> <td>道東・宗谷（東）</td> <td>200</td> <td>120</td> <td>49</td> <td>24.50%</td> </tr> <tr> <td>日高・夕張</td> <td>750</td> <td>188</td> <td>62</td> <td>8.27%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,990</td> <td>830</td> <td>266</td> <td>13.37%</td> </tr> </tbody> </table> <p>○環境研自然環境部において推定する平成 29 年末における各地域の個体数指数を保護管理検討会において意見交換を行う。</p> <p>○また、保護管理検討会においては、広域痕跡調査結果をもとに、平成 30 年における、各地域の管理措置について意見交換を行う。</p> <p>○各振興局においては、各地域の管理措置に基づき、平成 30 年の捕獲許可の基準に適用する。</p>	地 域	計画期間 メス捕獲 上限数	H29 総捕獲数 (オス・メス)	H29 メス 捕獲数	計画期間内 メス捕獲上限 到達割合(%)	渡島半島	400	166	52	13.00%	積丹・恵庭	20	17	6	30.00%	天塩・増毛	20	24	7	35.00%	道東・宗谷（西）	600	315	90	15.00%	道東・宗谷（東）	200	120	49	24.50%	日高・夕張	750	188	62	8.27%	計	1,990	830	266	13.37%
地 域	計画期間 メス捕獲 上限数	H29 総捕獲数 (オス・メス)	H29 メス 捕獲数	計画期間内 メス捕獲上限 到達割合(%)																																					
渡島半島	400	166	52	13.00%																																					
積丹・恵庭	20	17	6	30.00%																																					
天塩・増毛	20	24	7	35.00%																																					
道東・宗谷（西）	600	315	90	15.00%																																					
道東・宗谷（東）	200	120	49	24.50%																																					
日高・夕張	750	188	62	8.27%																																					
計	1,990	830	266	13.37%																																					